

# 杵築市公共下水道事業経営戦略

## 計画期間

- ・ 2019年度～2028年度の10年間

## 現況と課題

### ○現況

- ・ 杵築処理区は、計画区域390haを2035年度完了目標に下水道を整備しています。

### ○課題

- ・ 施設の老朽化に伴う更新費の増
- ・ 人口減少による利用者数の減
- ・ 水洗化率の低迷

## 対策＝経営戦略の策定

- ・ 施設管理を最適化することを目的としたストックマネジメント計画に沿った更新

※下水道事業におけるストックマネジメントとは、下水道事業の役割を踏まえ、持続可能な下水道事業の実現を目的に、明確な目標を定め、膨大な施設の状況を客観的に把握、評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理することです。

- ・ 広報による加入促進
- ・ 民間活力導入によるコスト削減
- ・ 計画区域見直しによる建設費削減の検討
- ・ 公営企業会計一部適用による経営状況の見える化

## 確認・修正

- ・ この経営戦略は、常に最新の知見と実績資料に基づき、毎年度見直します。